

リンク KANAGAWA

患者支援部・地域連携室のご紹介

第15号 令和3年5月7日発行

入退院支援室 担当：看護師

(入院支援：加藤・小島・摺木・並木・三嶋・齋藤)

(退院支援：阿部・赤岩・片倉・鮎澤・高田)

入院から退院までスムーズに対応します

045-520-2212 (内線 2362)

- ・入院ベッドの調整
- ・入院支援班
入院時の問診、初期計画立案等
- ・退院支援班
退院・転院支援、調整
在宅療養支援、調整



がん相談支援室 担当：看護師

(得・山内・村田・成川・吉澤)

よろず相談の窓口として機能します

045-520-2271 (内線 2344)

- ・新患・セカンドオピニオン、重粒子治療の受付業務
- ・重粒子線治療、がんゲノム医療、妊孕性温存の相談窓口
- ・受診相談の対応
- ・地域医療連携パスの調整担当
- ・患者会の活動支援

アピアランスサポートセンター (三輪)

- ・アピアランス = 「外見上の」

化学療法の副作用 (脱毛・ネイルケア・スキンケア) への情報支援



地域連携室 担当：事務員

(岸上・野澤・山本・小池)

地域 (紹介元) との連携強化を支えます

045-520-2272 (内線 2342)

- ・診療情報提供依頼の窓口機能
- ・地域医療機関への当院機能の紹介
- ・他院への患者紹介 (逆紹介を強化)
- ・転入調整の補助 (臨時)
- ・がん診療連携施設登録の推進



医療福祉相談室 担当：MSW

(緒方・本宮・佐野)

経済的な問題等の社会的苦痛に対する支援をします

045-520-2270 (内線 2341)

- ・社会保障制度 (傷病手当、高額療養費、障害年金、生活保護等)
- ・子どもの養育、就労などの問題への相談支援
- ・就労への相談支援



外来診療は紹介予約制です

ご予約の際は紹介状をご用意ください。

☎045-520-2204 (医療機関からの受診申込専用回線)

☎045-520-2210 (患者さんからの受診申込専用回線)

受付時間 (平日) 8:30~17:00

患者支援部・地域連携室

病院長 兼 地域連携室 室長 金森 平和 医師

平素より当院に様々なご支援をいただきありがとうございます。当院ではコロナ禍においても、患者さんやご家族のご要望に寄り添うことを念頭に、がん診療を継続しています。がん診療に専念できる環境にあることも、ひとえに周辺の病医院のご協力のおかげであり、心より感謝申し上げます。これからも、貴院から率直な声をいただきながら、さらに風通しのよい医療連携を作りたいと考えています。今後とも、よろしく願い申し上げます。



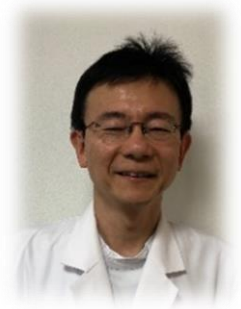
副院長 兼 看護局長 兼 患者支援部長 齊木 由紀子 看護師

今年度より患者支援部を担当いたします、どうぞよろしくお願いいたします。がんと共に生きる患者さんご家族のさまざまなニーズに合わせた、きめ細やかな支援を多職種で行ってまいります。患者支援部と地域連携室が有機的な連携を図り、都道府県がん診療連携拠点病院としての役割を遂行してまいります。



患者支援部 緩和ケアセンター長 太田 周平 医師

ご迷惑おかけしますが、新型コロナウイルス感染患者受け入れに伴う病棟再編のため、緩和ケア病棟での入院は現在休止しています。緩和ケア内科の外来受診は通常通り可能ですので、治療を受けている当院の主治医に受診希望をおっしゃってください。苦痛症状に焦点を当てて、日常生活をどうやって維持していくかを一緒に考えサポートしていきます。



副看護局長 兼 患者支援部 患者支援センター長 古矢 尚子 看護師

日頃より地域の医療機関の皆様には、ご支援・ご協力をいただき感謝申し上げます。今年度も、コロナ禍での地域の医療機関の皆様とのより一層の連携強化を行っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



患者支援部 がん相談支援室

室長補佐 得 みさえ 看護師

ご不安や困りごとを抱えるがん患者さんやご家族、一般市民の方へがんに関する相談対応を行っています。コロナ禍でもがんの体験を持つ方同志の分かち合いの場としてオンラインによる患者サロンも開催しています。



患者支援部 緩和ケアセンター

ジェネラルマネージャー 舩田 佳子 看護師

院内および地域の緩和ケアを推進するための活動を行っています。

・緩和ケアチーム・苦痛のスクリーニングの推進・がん看護外来・リエゾン精神看護外来・研修会や会議の開催 等

(現在緩和ケア病棟は稼働を中止しています)

